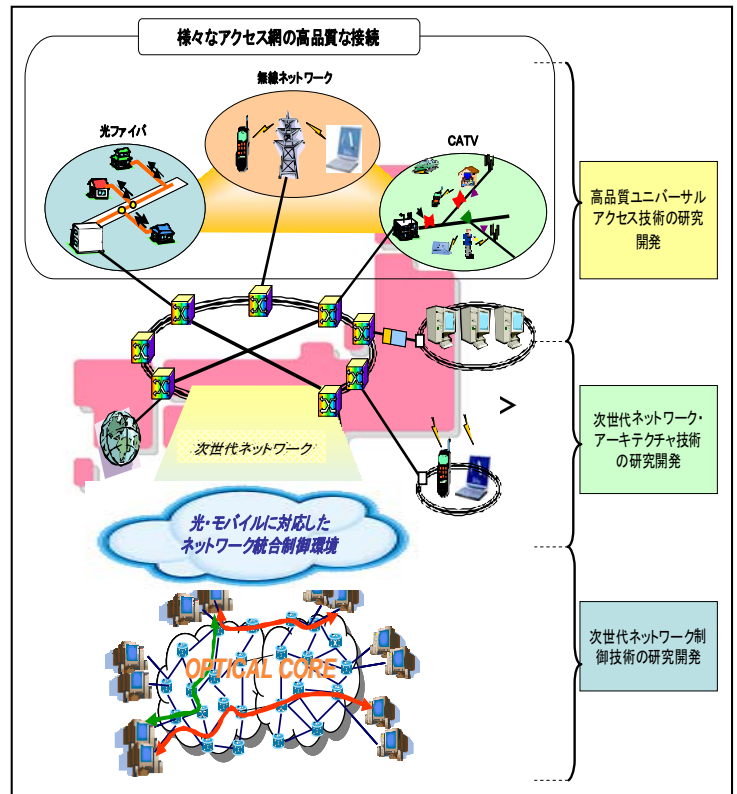


施策名： 次世代ネットワーク基盤技術に関する研究開発 【総務省】

平成20年度対象予算：3,001百万円
 (平成19年度対象予算：3,052百万円)
 実施期間：平成18～22年度

○ユビキタスネットワーク社会の基盤となるオールパケット型の次世代ネットワークを早期に実現するため、その基盤となる技術の研究開発を総合的に実施する。

- ①次世代ネットワーク制御技術の研究開発
- ②次世代ネットワーク・アーキテクチャ技術の研究開発
- ③高品質ユニバーサルアクセス技術の研究開発



施策名： フォトニックネットワーク技術に関する研究開発 【総務省】

平成20年度対象予算：3,637百万円
 (平成19年度対象予算：3,465百万円)
 実施期間：平成18～22年度

○多様化・増大しつづける通信需要に対応し、ネットワークの大容量化・高機能化を図るとともに、将来のオール光通信実現に向けた基盤技術の確立を目標として、以下の課題につき、戦略的に研究開発を行う。

- (1)超大容量光ノード技術
- (2)光波長ユーティリティ技術
- (3)光波長アクセス技術
- (4)集積化アクティブ光アクセスシステム
- (5)ユニバーサルリンク技術
- (6)全光ネットワーク基盤技術
- (7)極限光ネットワークシステム技術

